

トークセッション

＜ヒロシマ 連続講座＞ 第77回

2019年6月1日(土) 13:00～16:00

宮澤・レーン事件の問いかけ

～戦時中の「北海道大学スパイ冤罪事件」と現在～

福島 清さん（「スパイ冤罪事件」の真相を広める会）

宮澤弘幸さん（1919年、東京生まれ）

北海道帝国大学に在学中の1941年12月8日、アメリカ人英語教師であるハロルド・レーン、ポーリン・レーン夫妻に根室海軍飛行場のことなどを話したとの容疑、レーン夫妻はこの伝聞を駐日アメリカ大使館に伝えたとの容疑で、特高警察によりそれぞれスパイとして検挙された。

1942年12月に札幌地方裁判所で軍機保護法違反の罪に当たるとして宮澤とハロルドに懲役15年、ポーリンに懲役12年の有罪判決。なお当該飛行場の存在は事件前に報道されており公知の事実であった。

宮澤は逮捕後、特高警察によって拷問を受け、網走刑務所と宮城刑務所に収監され、栄養失調と結核を患い、終戦後の1945年10月に釈放されたが、1947年2月22日に結核がもとで死去（27歳）。レーン夫妻は1943年9月に交換船で帰米し、終戦後の1951年に北大に復帰した。



★ 場所；愛恵ビル 3F（公益財団法人愛恵福祉支援財団）

〒114-0015 東京都北区中里 2-6-1

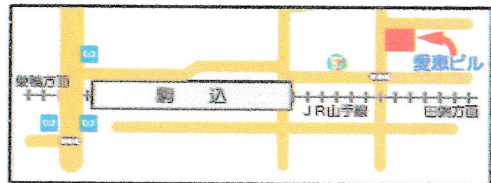
→JR山手線駒込駅（東口）から徒歩2分・
または地下鉄南北線駒込駅から徒歩7分

★ 参加費；1,000円（当日会場で集めます）

★ 会場と資料準備で、事前に申し込みをお願いします。

★ 企画・申込先；竹内 良男

電話 = 090-2166-8611 アドレス = qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp



第78回 テーマ(仮題) 鉛筆部隊と特攻隊

2019年6月15日(土) 13:00～16:00

きむら けんさん [児童文学者]

— 特攻隊員と疎開児童の交流秘話 —

第12回戦争体験を継承する会

歌物語

「鉛筆部隊と特攻隊」

5/19 (日) 13:30～

世田谷カトリック教会(下北沢)

★6/29～30、特攻隊員・上原良司を尋ねる信州・安曇野の旅を募集中★